



# 第 42 号

平成25年7月1日

〈発行〉  
(公社) 江田島市シルバ－  
人 材 セ ン タ ー

江田島市江田島町中央1-15-15  
江田島市シルバ－ワークプラザ  
TEL (0823) 42-5211  
FAX (0823) 42-5051



初めての果実 (大君のオリーブ園)



気持ちを  
新たに

理事長 田口 宜久

今般 理事・監事の方々のご推挙により、引き続き理事長という大役を受けることになり、気持ちを新たに、職責を遂行する所存です。

また、役員改選により過半数の理事・監事が交代しました。これまで尽力された旧理事・監事の方々には、心から感謝申し上げます。

さて、平成25年度事業計画は、自主財源の確保と安定した経営戦略を目標に「持続可能な組織」として頑張って執行したいと考えます。

特に、本年度は、新規に高齢・障がい者支援事業(ハーフボランティア)を、国・市の補助事業として実施することにしました。実施に当たっては、関係する諸団体等と調整を図りながら推進することにしていきます。

次に、予算は、「公益社団」の趣旨に沿って、経済動向等も注視しながら執行するため、1億798万円余を見込み計上いたしました。

終りに、本年度も会員各位が、顧客の要望に沿ったサービスの提供を念頭に、した作業効率等を踏まえ、中期計画の標語である「元気に挨拶、笑顔で仕事、地域に信頼されるシルバ－人材センター」でありたいと考えています。引き続き皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

平成25年度定時総会

平成25年度の定時総会が、5月28日(火)江南ふれあいセンターで開催されました。当日は雨にもかかわらず、江田島市正井副市長、川地福祉保健部長及び土手高齢介護課長が来賓として出席していただき、定時総会を盛り上げていただきました。

開会に当たり理事長は「役員任期が到来しましたので、役員改選があります。収支は平成23年度と比較して78万円余の増額となりました。江田島市からの補助金は、平成25年度は平成24年度と同額が交付されることになり、市の関係者のご高配にお礼申し上げます。これからも中期計画に沿って、計画的に事務事業をし、元気で信頼される団体でありたいので、皆さん頑張りましょう。」と挨拶をしました。

会員総数217人の内、50人が出席、委任状提出者101人で合計151人となり、過半数に達したことが確認されました。小跡議長は定時総



会が成立する旨を宣言した後、議事に入りました。登記監事が平成24年度監査報告をし、平成24年度事業報告の承認及び平成24年度決算の承認について提案され、いずれも承認されました。



続いて、理事及び監事の選任の件が提案されました。理事及び監事は平成23年5月に選任され、任期満了に伴っての選任です。なお、選任に当たっては、理事及び監事選考委員

会及び理事会で選考された方が提案され、原案どおり承認可決されました。任期は2年で、氏名は別表のとおりです。

次に各報告をしました。報告の内容容は、次のとおりです。

- 平成23年度正味財産増減計算書に対する注記の報告
- 平成25年度事業計画の報告
- 平成25年度収支予算の報告
- 平成25年度資金調達及び設備投資の見込みの報告

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター役員名簿

役職名	氏名	住所
理事長	○田口 宜久	江田島町切串
副理事長	○東谷 寛明	大柿町大原
常務理事	○二井 省三	江田島町秋月
理事	○上田 英夫	江田島町中央
理事	○加藤 尚子	江田島町鷺部
理事	○鎌田 健二	江田島町秋月
理事	◎大年 正光	江田島町中央
理事	◎澤岡 邦恵	大柿町小古江
理事	○森合 修	大柿町大君
理事	◎大本 哲朗	大柿町柿浦
理事	◎飴野 正彦	能美町中町
理事	◎谷本 正行	沖美町三吉
監事	◎栗本 勲二	江田島町津久茂
監事	◎沖井 遵文	大柿町深江

○は再任、◎は新任 (役員任期は平成25年5月28日から平成27年5月の総会の日まで)

理事長に田口氏(再任)

定時総会閉会后、臨時理事会を開き理事長・副理事長及び常務理事の選任を行いました。その結果、理事長には田口宜久氏が再任され、2年間重責を担う事になりました。副理事長及び常務理事は、次のとおりです。

- 副理事長 東谷 寛明(再任)
- 常務理事 二井 省三(再任)

互助会の総会も

定時総会及び臨時理事会終了後、互助会の総会も行われ、平成24年度事業報告・決算の報告及び監査報告があり、異議なく承認されました。続いて平成25年度事業計画(案)及び予算(案)について審議した結果、賛成多数で可決しました。

理事会を開催

平成25年第1回理事会が、5月14日(火)13時30分から開催されました。

- 第1号議案 監査報告並びに平成24年度事業計画の承認及び平成24年度決算の承認の件
  - 第2号議案 新規加入会員の承認の件
  - 第3号議案 理事及び監事候補者の推薦の件
  - 第4号議案 平成25年度定時総会招集の決定について
  - 第5号議案 短時間勤務職員就業規則制定の件
  - 第1号報告 職務の執行状況報告
- いずれも承認されました。



特に今年の総会では、会則の全部改正(案)が提案され、提案理由として、現行の会則では足りないところや曖昧なところがあり、一部改正では分かり難いので、全部改正したものです。審議の結果、賛成多数で可決されました。

平成24年度

# 剪定講習会に参加して



一 日時 2月13日(水)・14日(木)  
 一 場所 旧秋月小学校・旧切串中学校  
 一 参加者 53名(一般の方とシルバ－会員、うち女性7名)  
 一 講師 宮内民生先生  
 江田島町中央の出身  
 今江田島市佐伯区湯来町に在住です。  
 毎年郷土のために貢献したいとのことで、今年も早く来ていただきました。

昨年は初日が凄しい雨でしたが、今年からは朝から快晴で絶好の剪定作業日和でした。  
 午前10時頃旧秋月小学校のグラウンドに集合して、先ず理事長の挨拶があり、次いで事務局長による講習会



の趣旨説明と、講習内容、今後の予定、注意事項を説明後、講師の紹介がありました。講師が最初に言われたこと

とは、「剪定は「思うより、慣れる」でした。参加者の皆さんはホットしたと思います、少々緊張してたので・・・」  
 参加者は、事前に6班に編成されていて、班長以下6名か7名になっていました。  
 初めは「くろがねもち」の剪定から実施し終わったら、各班ごとに分かれて松の剪定に移りました。松の芽の摘み方等々を親切に指導され、参加者も納得した様子で、一日目の講習を有意義に終了しました。  
 2日目は、旧切串中学校に移動して、松の高木を利用した本格的な実習です。参加者はヘルメットを着用するのは当然。安全帯も。脚立は、地面に平行に置く等の安全面の指導

もありました。高い所にあがった人も下で作業する人も意気が合って初めて一本の松の木の剪定が完了するんだなとつくづく感じました。  
 毎年2月の寒い時期に行われる剪定講習会、今年も一般の方も参加していただき和気あいあいと、1人のけが人も無く全員が無事に終わったことを本当に感謝しています。  
 来年も実施されるようでしたら、必ず参加される事を切に願っています。

## グラウンドゴルフ大会と花見会



今年は例年より桜の開花が早く、葉桜かと予想されましたが、4月5日の澄み切った青空の下、江田島中央公園で10時からグラウンドゴルフ大会が行われました。43名の会員が参加し、満開の桜花を背景に男女混合チームで、好プレイ・珍プレイあり、和気あいあいの内にゲームが進み、鷲部の梅田好政さんが優勝しました。



11時から東谷互助会長、田中市長の挨拶があり、田口理事長の乾杯の音頭で、48名が参加して花見の宴が始まりました。盛り上がったところで、入賞者に賞品が贈られました。今回は、会員の手作り作品が多く、参加者に竹炭工房の商品が、優勝・準優勝・各コーナー賞の方には「ハッサクヤイチジク」のジャム、マーマレードなどが贈られ大好評でした。  
 正午のチャイムを合図に全員で後片付けをして散会しました。

### 盆灯籠の注文受付中!!

盆灯籠の注文を受け付けています。色・白いずれも1本300円です。数に限りがありますので、お早めに申し込んでください。予定本数になり次第締め切らせていただきます。申込み先  
 江田島市シルバ－人材センター  
 電話42-5211

### テレビで

### 竹炭を紹介

2月10日(日)広島ホームテレビの大改造! 劇的ビフォーアフターという全国版の番組で大柿町の民家のリフォームが放映されました。

この民家は海のそばで風が湿気を含むため、湿度対策として「竹炭工房おがき」の竹炭を床下に大量に敷きました。

竹炭は一般的な木炭より多孔質繊維が多く調湿性が高いため湿度を吸着する力が大きく、床下に十分な量を敷くと、湿度が高い時は空気中の湿度を吸着し、乾燥した時は放出するいわば天然の調湿剤として働くため、半永久的な効果が期待できると言われています。

番組では竹の切り出し、加工、炭



焼作業の紹介もあり会員の仕事ぶりをテレビで見ることができました。



### 今年も出店かきカキマラソン

### 天気が好んで売上増

3月3日(日)沖美町高祖の埋立地で、「第36回江田島市かきカキマラソン大会」が開催されたので、前回に引き続き出店しました。

## 支える仲間

この日は、選手を始めスタッフ、応援や買い物客で約2,500人が会場に押し寄せ、今回は前回の天候と違って晴れて風も無く穏やかで、絶好のコン

ディションとなりました。

出品したのは、うどん・綿菓子・猪汁で、出店まもなくはお客がまばらでしたが、選手が走り終える頃には、来店客が増え始めていました。ピーク時には顔が上げられないくらい忙しくなり、いつの間にかうどんコーナーに約30人、綿菓子コーナーに約40人、猪汁コーナーには約10人が列をつくっていました。

正午ちょうどに準備していた食材が売り切れ、閉店となりました。売上額は、食材を多く準備していたこと、綿菓子機の調子が良かったことなどで、前回よりも多くなりました。



### 頑張っています!! 浄水場メンテナンス

江田島市シルバー人材センターで



は、江田島市企業局・浅野環境ソリューションからの発注により、市内6カ所の浄水場でメンテナンスの一部である砂ろ過槽(池)の砂表面削り作業を定期的に行っています。

この削り取り作業は、砂表面の汚染層(水源から送られてきた水に含まれる懸濁物質等の不純物を、砂ろ過槽で分解除去することにより生じる、汚染物質濃縮層)を除去するもので、砂ろ過槽の性能を維持管理するうえで重要な行程です。

この作業は、日程が決まりすぎる過槽の水を抜いたら速やかに(少雨決行)行います。

梅雨時期の蒸し暑さ・夏季の炎天下での作業、冬季の氷・霜柱の中での作業等々きついこともあります。日々頑張って作業を行っています。

### 竹炭工房おおがき



小高い山全体に段々畑が広がる美しい江田島・いつ頃からか雑木林や竹林に覆われてしまいましたが。

これ以上の荒廃を防ぐために竹炭工房は竹を切り出して竹炭製品の製作を行っています。(工程詳細は広報えたじま3月号でご案内済)

今回は「竹炭工房おおがき」の商品についてご紹介します。

窯から取出した竹炭の中で、特に選別し長さを揃えてカットしたものは、高品質で見た目も綺麗なので部屋置きなどにします。洗浄したものは炊飯・飲料水用にお勧め、カルキ臭さもなくミネラル豊富な「おいしい水」になります。

選別外の竹炭は、バーベキュー等の燃料や、床下の白アリ防除と湿度調節用として2kg程度の袋詰めにして販売しています。

また、粉碎機で粒炭にしたものは、土壌改良材としてプランターや畑の保湿・保肥方向上に効果があります。

## われら町を

粉を除去した粒炭を巾着・お手玉などの袋に入れて、靴や車の消臭や除湿を兼ねたインテリア雑貨に使用します。その他、押入れ・お風呂・観賞魚水槽など様々な用途に使い易く加工したのももあります。

最近では、焼き上げ前の燻煙した太い孟宗竹に竹炭や松ぼっくり等をあしらった部屋飾りの人気が高いです。

燻煙窯でいぶした竹筒は、まさに煤竹の味わいがあり安定感もある花

### 修学旅行民泊を受け入れる

昨年に続き2度目の民泊受け入れは、岐阜県

羽島市竹鼻中学校の生徒でした。

6月6日の夕方から7日の昼まで192人の中学生が50家庭に分散して宿泊家業体験をしました。



瓶としても使えます。

竹酢液は、琥珀色の原液から透明な蒸留液まで用途別に商品化しています。

その他、ご希望に応じて加工しますのご相談ください。

「竹炭工房おおがき」では、竹細工教室(材料無償提供や工具貸出など)を近々オープンします。乞うご期待!



我が家には3人の女子生徒。前回は高校生、今回は中学生で、受け入れの季節も違うので新たな緊張感があります。

夕方中町棧橋で迎え6時頃我が家に戻り、やや気ぜわしく一緒に夕食を作りました。途中王泊の生けすで鯛を購入し、タコとハモもいただき我が家の畑の野菜でなんとかごちそうが並び、おしゃべりをしながら夕食をいただきました。自慢の星空を見ながら海辺の散歩の予定でしたが、急な雨で中止に、翌朝浜に出てみると満潮で浜が狭い状態、自慢の星空や浜を見せられず残念な思いをしました。家業体験はさつまいもの植え付け

## シルバ－朝市は新鮮野菜がいっぱい

開催日：毎週土曜日

場所：ゆめタウン江田島

正面玄関前駐車場

時間 9:00~12:00

是非遊びに来てください。



などの畑仕事と鶏の世話が中心。暑いので早めに終了し、予定を変更してお弁当を持って陀峯山から瀬戸内海を見ることにしました。ところが一人車酔いで、しかも山頂の汲取り便所に恐れをなし、急いで麓に降りて店の水洗トイレを借りたものの気分が治まらず、近くの宝持寺の本堂で集合時間まで休ませていただくことに。他の生徒はそばでお弁当を食べるといいうハメになってしまいました。

まあ、民泊経験不足と反省したところ です。

九州旅行に参加して

今年の旅行は1月30日(水)と31日(木)の2日間で九州旅行をしました。

江戸・大正ロマン漂う街「山鹿温泉」山鹿盆踊り付きの旅でした。

小用港7時15分発、呉中央棧橋行きのフェリーで出発。バスは中央棧橋に待っていてくれました。

呉市昭和町の方のバスと合流するのは、宮島サーブスエアとの事です。1時間少々で宮島サーブスエアに着き休憩をとり、3台揃って出発しました。

この旅の主旨は、1月は初詣が主体で、お宮参りをする事を優先します。下関市内で昼食をとり、最初のお宮、福岡県福津市の宮地嶽神社に着きました。このお宮は、大きな物を3つ揃えてあるとの事でした。まず注連縄、出雲神社より大きいと聞きました。次は太鼓、大きな部屋の中に安置してありますが、高さ2m40cm、重さ1tとの事でした。最後は鈴です。高さは2m40cm、重さ450kgとの事です。どれもさす



高さ2m40cm、重さ1tとの事でした。最後は鈴です。高さは2m40cm、重さ450kgとの事です。どれもさす



がに大きいです。江田島近郊では見たことがないので「本当かいな」と疑いたくなりました。しかし事実です。世の中には色々なものがあるものだと感動してしまいました。

当日は、山鹿灯籠民芸館、重要文化財「八千代座」を見学して、山鹿温泉山鹿グランドホテルに旅装を解きました。夜は昭和町の皆様と大宴会です。途中から山鹿灯籠を付けた美人どころが参加して、宴を盛り上げてくれました。皆様が我先とばかりに、記念写真に収まったようです。《当人も勿論》

2日目8時30分にホテルを出発し、江戸時代に建てられた味噌蔵・酒蔵めぐり。酒の試飲もあり午前中からほろ酔い機嫌になりましたが、帰り道だからとの事で、水郷柳川にも寄

ることとなりました。時間的な余裕がないので、柳川下りはできないとの事でしたが、折角だからと、柳川御殿を見学しました。この建物は、明治43年立花伯爵が建立したとの事です。103年経過してさすが庭園等は昔のままだそうです。

お昼は佐賀で有名な小城羊羹の店に寄り、そこで昼食。後は江田島に向かって、ただひたすら走るだけです。

2日間の旅行でしたが、色々な物を見学し日本の文化と歴史とそして日本人の力強さを感じた旅でした。ドライバの安全運転で、我が家の前に着いたのが7時40分無事帰りました。感謝

N・Y

機械が苦手

10数年前から3馬力の耕運機を使って畑を耕しています。主人が「わしが死んでも、お前が何でもできるよに・・・」、お陰で草刈り機も扱っています。3年前から、足の膝に水がたまるようになり、難儀しました。

草を鎌で刈るより、草刈り機で刈った方が良からうと、草刈り機を使うようになりました。車の免許もオートマ限定車、楽な方を選びました。

5年前、主人が「お前パソコンを習え、わしは覚えが悪いから、わし

M・H

の代わりに習って欲しい・・・」私は、横文字が苦手、パソコンは公民館で習いました。教えてくださる先生が良かった、半分冗談、覚えの悪い私は怒られたりしましたが、嫌いではなく先生がパソコン教室をお辞めになるまでパソコンを習いました。今でも、パソコンを習っていた頃が楽しかったと思っています。ワード・エクセル中途半端ではありませんが・・・。

2003年のパソコンに慣れていましたが、去年2010年のパソコンに買い替えました。パソコンを開いて「これ何」と言ってしまうました。2010年のパソコンは、私にとって複雑、本当に機械は苦手、とか言っても文字を書くのも下手だから・・・。

賛助会員を募集しています

70歳以上の一人暮らしや障がいのある方を対象に、朝のごみ出し等の軽作業を100円又は500円で行う会員です。社会福祉協議会と連携して一人暮らしの高齢者への声かけ等も行います。

また、ゆめタウンの土曜朝市などイベントで販売する野菜の出品者も募集しています。

## 高齢者の健康管理シリーズ 36

## 熱中症を防ぐために



～熱中症は7～8月がピークになります。

熱中症を正しく理解し、予防に努めましょう。～

●熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができます。

- ・熱中症になった場合でも、適切な応急処置により救命することが出ます。
- ・一人ひとりが、熱中症予防の正しい知識をもち、自分の体調の変化に気を付けるとともに、周囲の人にも気を配り、予防を呼びかけ合って、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

●熱中症とは・・・

- ・高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、**筋肉痛**や**大量の発汗**、さらには**吐き気**や**倦怠感**などの症状が現れ、重症になると**意識障害**などが起こります。
- ・気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、体調が良くない、暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響が重なることにより、熱中症の発生が高まります。
- ・屋外で活動している時だけでなく、室内で特に何もしていなくても熱中症を発症し、救急搬送されたり、死亡する事例が報告されています

急に暑くなった日は  
要注意！

室内にいる時も注意  
が必要！

●熱中症の予防法

熱中症の予防には『水分補給』と『暑さを避けること』が大切です！

☆水分・塩分補給（こまめな水分・塩分補給）

- ・のどの渇きを感じなくても、こまめな水分補給をしましょう。

☆熱中症になりにくい室内環境

- ・扇風機やエアコンを使った温度調整
- ・室温が上がりにくい環境の確保（こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など）
- ・こまめな室温確認

☆体調に合わせた対策

- ・こまめな体温測定
- ・通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用
- ・保冷剤、水、冷たいタオルなどによる体の冷却

☆外出時の注意

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用
- ・天気の良い日は昼下がりの外出はできるだけ控える

エアコンを使わずに我慢していると  
熱中症につながる恐れがあります！

●熱中症が疑われる人を見かけたら

- 1 涼しい場所へ避難させる
- 2 衣服を脱がせ、身体を冷やす
- 3 水分・塩分を補給する

自分で水を飲めない、意識がない場合は、  
直ちに救急隊を要請しましょう。

注意したいこと・お願いしたいこと

①暑さの感じ方は人によって異なります！

- ・人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して、暑さに対する抵抗力（感受性）は個人によって異なります。
- ・自分の体調の変化に気をつけ、暑さの抵抗力に合わせて、万全の予防を心がけましょう

②高齢の方は特に注意が必要です！

- ・熱中症患者のおよそ半数は高齢者（65歳以上）です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対する体の調節機能も低下しています。
- ・のどの渇きを感じていなくてもこまめな水分補給をしたり、暑さを感じなくても扇風機やエアコンを使って温度調節をするように心がけましょう。

③まわりが協力して、熱中症予防を呼びかけ合うことが大切です！

- ・一人ひとりが周囲の人に気を配り、熱中症の予防を呼びかけ合うことで、発生を防ぐことができます。
- ・特に、熱中症への注意が必要な高齢者、障がい児・障がい者や子どもについては、周囲が協力して注意深く見守るようにしましょう。

④節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようにご注意ください！

- ・夏季の電力不足に対して節電の取組みが求められていますが、節電を意識するあまり、健康を害することのないようにご注意ください。
- ・気温や湿度の高い日には、決して無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコン使用するようにしましょう。



生活支援サポート事業

保存版

暮らしのちょっとした困りごと

シルバー人材センターが



ワンコインサービス  
始めました!

# お手伝いします

70歳以上のご夫婦のみでお暮らしの方 **または**

70歳以上の独り暮らしの方 **または**

独り暮らしでお体に障害をお持ちの方 **のご家庭に限り**

## 100円、500円でお手伝いします。



### 100円作業

(5分から30分以内の軽作業)

- 朝のゴミ出し(分別済みの物)
- 電球、蛍光灯、電池などの交換(買い置きあり)
- 郵便物の投函や宅廃物の発送
- 植木の水やり



### 500円作業

(30分から1時間以内の軽作業)

- ストーブ、扇風機などの季節ものの入替
- 本棚やカラーボックスなどの組立
- 朝のゴミ出し(分別を含む)
- 電球、蛍光灯、電池などの交換(買い置きなし)



お申し込み・お問い合わせは



公益社団法人 **江田島市シルバー人材センター**

〒737-2122 江田島市江田島町中央一丁目15番15号

お気軽にお問い合わせください ▶ ☎ **(0823) 42-5211** [受付時間：平日8時15分～16時45分]

【ファクス】 **(0823) 42-5051** 【ホームページアドレス】 <http://etajima-sc.com/>